



# 第45号

平成31年3月31日 発行

発行者 山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会  
事務局 山梨県甲府市川田町506  
県立青少年センター別館内  
TEL 055-226-0924  
FAX 055-226-0925



山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会

## 第52回 平成30年度 全国子ども会会長表彰

指導者 飯田 浩志 (甲府市)

育成者 河野 敏久 (甲府市)

※ 授賞式は、平成31年2月23日、第52回全国子ども会育成中央会議研究大会（石川県）において執り行われました。



## 第34回 夏休みふるさと子どもランドカーニバル

- 期 日：平成30年7月14日(土)～16日(月)
- 会 場：山梨県立八ヶ岳少年自然の家
- 参加者：東京都人会と山梨県の子どもたち、指導者、育成者、保護者、山梨のJ・L、参加者55名



### 暑い夏でした

シニアリーダー 平井 麻由

清里といえば、涼しい。避暑地。むしろ寒い？そんなイメージを持っていましたが、この7月14～16日の3日間は、とにもかくにも暑かった！もちろん、気温だけでなく、キャンプ自体とても暑

い。いや、暑いものになったと私は思っています。

まず熱かったものがスケジュール！正直な所、私は初のランドカーニバルでした。1日目の夜→ナイトハイク。2日目の昼→冒険ハイク。そしてキャンプファイヤー。3日目は清泉寮……と、なんとなく動き通しの内容に驚きました。すると、ランドカーニバル経験者は「去年もやったよ。」と爽やかにお教え下さいました。ナイトハイクとキャンプファイ



ヤーは、残念ながら荒天のため、中止になってしまいましたが、この暑い中、体調不良者も出ず…少しのケガはありましたが、無事に過ごせたこと、本当に良かったと思います。

次に熱かったのは野外炊事。みんなで一生懸命頑張って作ったご飯とカレー。とってもおいしくできました。しかし、とにかく火の周りは本当に熱く、皆で交代しつつ火の番をしました。汗をかくし熱いし、すごく大変だったけれど、だからこそカレーはおいしかったのだと思います。

そして熱！といえばキャンドルサービス！火の神が皆に渡してくれた火。そして、子どもたちだけでなく大人の方も参加してくれた、その熱い気持ち。なによりも、皆でいっぱい楽しくすごしたという思い出。それらを存分に感じる事が出来る、とてもアツいものになったと思いました。

3日間のことを書き始めると、原稿用紙2枚ではとても足りません。また皆でランドカーニバルたのしかったね、こんなことあったね、と話ができるのは来年かな？ たのしみにしています！



## たのしいキャンプ

小学2年 本間 咲帆

わたしは、お母さんと、お友だちでキャンプに行きました。さいしょは、ふあんだったけど、キャンプ場についてみんなをみたら、ちょっとたのしそうだなとおもいました。

カレーをつくったとき、肉がきりにくかったです。玉ねぎをなべにいれたとき、目がいたくなりました。できたカレーはあつかったけど、おいしかったです。子どもだけでつくったことがないから、こんなおいしくつくれるとは思いませんでした。またつくりたいです。

2日目よる、キャンドルサービスをやりました。キャンドルサービスってなんだろうとおもいました。

キャンドルをみんなつけると、でんきがついてるよーうにかんじました。火をけすときに、おじさんが手でけしたのがびっくりしました。そのあとのカッシーとのおどりがたのしかったです。

ねるとき、お人ぎょうがいなかったからさびしかったです。



## 楽しかった八ヶ岳での思い出

小学4年 根岸 遼太郎

八ヶ岳のキャンプには、お母さんと妹と行きました。バスで行きました。東京組の中で初対面の人は2人だけでした。着くまでに時間がかかって、山梨の人を待たせてしまいました。

着いた時にぼくは、

「山に入ったな。」

と、木々がたくさん目に飛びこんだので思いました。

そしてその日は、カレー作りをしました。たまねぎを切って目がいたくなりました。

次の日は冒険ハイク、その次の日はキャンドルサービスと、おもしろい事がつづきました。その中でぼくが1番楽しいと思ったのが、冒険ハイクでやった暗夜行路（あんやこうろ）でした。目かくしをして、タイヤを乗りこえたり、ロープをくぐったりして楽しかったです。自分の思っている方向に進まなくて、前の子などとぶつかって笑い合いました。

ねる時には、1日目はテント、2日目は宿舎でねました。ぼくはテントの方が楽しいと思いました。なぜなら、鳥がいっぱいないいたりして、自ぜんが感じられたからです。これは、東京では感じられないきちょうな体験でした。シュラフでねたのも初めてでした。シュラフの温かさも知りました。

自ぜんの中で心がやすらいで、今までのつかれがふっ飛びました。

「リーダーさんたちが次は何をするのかな。」

と、わくわくしたし、来年も参加して、みんなに会